



世田谷区役所本庁舎1期棟・区民会館が完成しました

本庁舎等整備の基本的方針

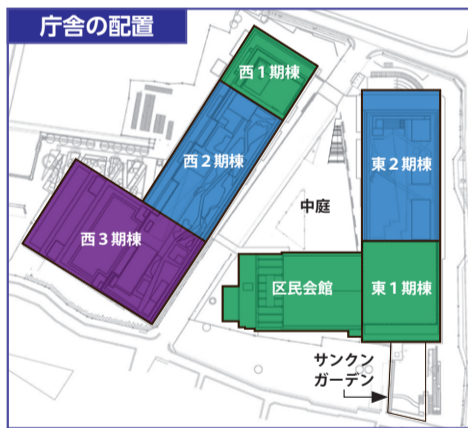
- ① 住民自治と協働・交流の拠点としての庁舎
- ② 区民の安全・安心を支える防災拠点となる庁舎
- ③ すべての人に分かりやすく、利用しやすい、人にやさしい庁舎
- ④ 機能的・効率的で柔軟性の高い庁舎
- ⑤ 環境と調和し環境負荷の少ない持続可能な庁舎

問庁舎管理担当課 ☎5432-2074 FAX 5432-3006



令和3年(2021年)の着工から3年、この春、新庁舎1期棟と大規模なリノベーションを施した区民会館が完成しました。この新庁舎と区民会館の新機能をご紹介します。

これまでの、前川國男氏設計の世田谷区役所本庁舎と区民会館は、約60年前に建てられたもので、老朽化と狭隘化が著しいことから、災害対策や区民サービス、区民活動の拠点の整備に向けて、改築・改修することとしました。2016年に基本構想を策定し、2019年の基本設計策定を経て、2021年に着工と、長い時間をかけてきたうえに、1期工事の完了も当初予定より大幅に遅れ、ご心配をおかけしました。残りの工事も、安全第一で、質の高い建物の完成をめざしていきます。

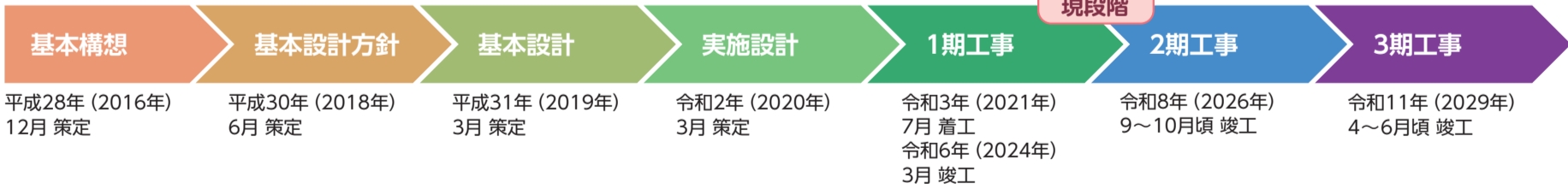


1期棟の概要

東西1期棟の延床面積：約24,409㎡
(全体竣工後の延床面積：約73,295㎡)

- 【本庁舎】
区議会議場、展望ロビー、区長室、執務室(一部)、災害対策本部機能(非常用発電機、オペレーションルーム)等
- 【区民会館】
ホール、集会室、練習室、ホワイエ、楽屋等

現段階



世田谷区長
のぶと
保坂展人

4月中旬の最終日には、私も子どもたちに教わりながら長椅子の側面に色彩豊かな木片ピースを貼り付けました。復元した大沢昌助氏原画作成のレリーフや旧区民会館の大階段とともに、長年親しまれた旧庁舎の記憶として継承していきます。

4月からは2期工事が始まります。最終竣工まで、まだ5年ほどかかりますが、区民の皆さんに愛着をもつていただけて使いやすい庁舎になるよう、引き続き、安全第一で工事に取り組んでいきます。

1月中旬の最終日には、私も子どもたちに教わりながら長椅子の側面に色彩豊かな木片ピースを貼り付けました。復元した大沢昌助氏原画作成のレリーフや旧区民会館の大階段とともに、長年親しまれた旧庁舎の記憶として継承していきます。

4月からは2期工事が始まります。最終竣工まで、まだ5年ほどかかりますが、区民の皆さんに愛着をもつていただけて使いやすい庁舎になるよう、引き続き、安全第一で工事に取り組んでいきます。

本庁舎1期棟、区民会館がこの春に完成します。昨年5月に工事受注者である大成建設からの大幅な工程遅延の申し出を受けて以降、区民の皆さんに大変なご心配をおかけしましたが、ようやく、全体床面積の3分の1にあたる、1期棟と区民会館が完成しました。4月から5月中旬頃にかけて、区議会や災害対策本部機能等を含め、旧庁舎からの部署移転を順次行つていきます。

区民会館は、保存したホール部分には耐震改修を施し、新築の楽屋や練習室等と併せて、使い勝手等、機能の向上を図りました。また、エントランスホールには、区役所の敷地内で育ったケヤキをはじめ、様々な樹木を活用した長椅子を置きます。これは工事前の樹木診断により、残存や移植が難しく伐採した樹木等を再利用するため、3か年にわたり実施したワークショップによる作品です。

本庁舎1期棟、区民会館の完成について

新庁舎の施設

レリーの再生（東棟エントランスホール）

区役所第1庁舎1階の大階段脇にある大沢昌助氏原画作成のレリーフを、約70%に縮小しつつ竣工当時の色彩や木材型枠の風合いも含め再生し、新庁舎東棟1階のエントランスホールに設置しました。そのレリーフの背面には第1庁舎、第2庁舎及び旧区民会館の設計者である前川國男氏にちなみ、前川ギャラリーとして、旧庁舎の関連資料を展示します。



第1庁舎の現レリーフ

本工事で、やむを得ず伐採した樹木を活用した家具を設置します。

家具は、3か年にわたり区民ワークショップで、多くの皆さんにご参加いただき、樹木の伐採、皮むき、製材、そして、仕上げの木片ピースの貼付け作業等を行い完成しました。



展望ロビー（東棟10階）

東棟最上階の展望ロビーからは南西側の眺望が楽しめます。

天候によっては富士山が見えることもあります。

（利用時間：平日午前8時30分～午後5時15分）



名誉区民の中川李枝子氏の絵本「ぐりとぐら」のパネル展示を行います（9月頃まで）。

区議会議場（東棟9階、10階）

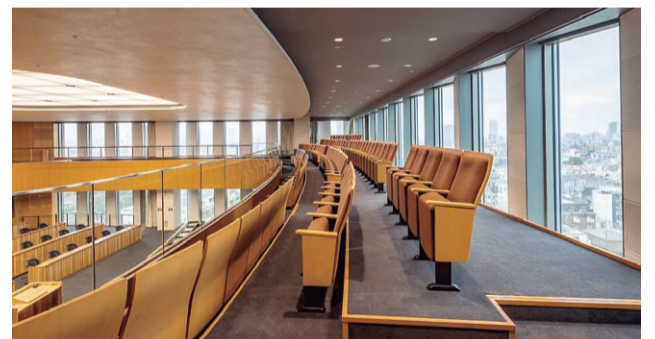


区議会も現在の第2庁舎から新庁舎に場所を移して開催します。議場は2層吹き抜けの明るく清々^{すがすが}しい空間となっています。

傍聴席

傍聴席は69席から93席に増設しました。

新たに親子傍聴室も設置し、お子さんと一緒に気兼ねなく傍聴できるようになります。



防災拠点としての庁舎（東棟3階）

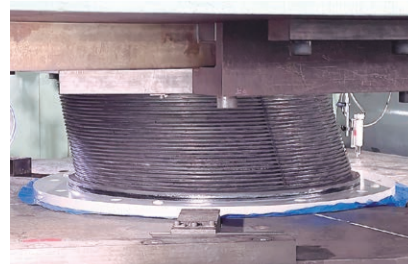
東棟3階は、災害時の災害対策本部となります。オペレーションルームには、総合防災情報システムの映像情報や各種データ画像、Web会議画面等を表示する大型ディスプレイを設置し、発災直後から、迅速な状況把握と災害対策指揮システムを確立します。



◀マルチディスプレイイメージ図

免震構造

大地震動後も、災害対策本部として業務継続が確立できるよう、免震構造としています。1期棟のみの段階から、免震機能を発揮します。



▲免震装置のゴム



災害時の機能確保

非常用発電機と7日分の燃料により災害時の停電に備えます。

新たな文化・芸術の拠点 世田谷区民会館

新たな世田谷区民会館は、施設機能を充実させ、9月1日にリニューアルオープンします。

区民の誰もが、質の高い文化・芸術を鑑賞し、気軽に文化・芸術活動を楽しみ、さらには文化・芸術を通じて交流できる場や機会を提供していきます。



全面的に改修しました

- エントランスホールや楽屋等を新築するとともに、ホール部分は、外観の折板構造を保存しつつ、耐震性を高め、屋根や内装を全面的に改修しました。

集会室・練習室

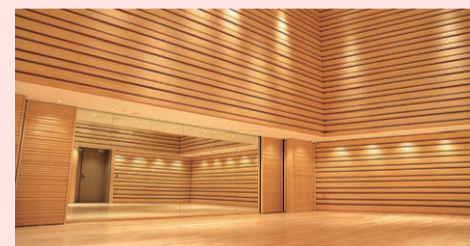
集会室がA・Bの2室になります

- プロジェクターやスクリーン等を備え、講演会や各種会議のほか、展覧会等に使用できます。
- 2室を仕切る壁を移動させ、一体的な利用もできます

練習室A・Bを新設します

- 音楽やダンス、バレエ等の練習に使用できる防音性の高い練習室を2室新設します。公演前のリハーサル室としても利用できます。

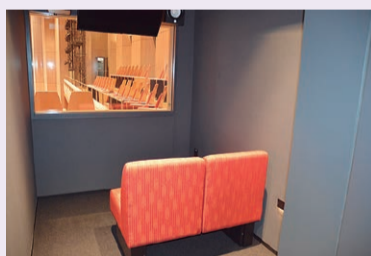
▼練習室A



ホール・客席



▲舞台上から見た客席



親子室▶

ホールの機能が向上します

- 天井及び壁面ライン、音響反響板などの工夫により、音響性能が向上し、舞台上の音がより客席に届きやすくなります。空調設備騒音の低減等により静粛性も高まります。
- 舞台照明にはLED光源を積極的に採用し省エネを図るとともに、様々な演目に対応できるよう、調光制御等の機能が向上します。
- 客席前方の一部が可動式の舞台となっており、上昇させることで、大編成の演奏にも対応できます。
- 座席空間が広くなり、ゆったりと鑑賞いただけます。
- 周囲に気兼ねなく、お子さんと一緒に鑑賞できる親子室を新設します。

施設名	床面積	定員	主な設備等
ホール	2678㎡ (楽屋、ホワイエを含む)	933席	可動式前舞台、音響反響板、フルコンサートグランドピアノ、親子室
集会室A	160㎡	100名	プロジェクター、スクリーン
集会室B	94.5㎡	57名	プロジェクター、スクリーン
練習室A	75.8㎡	40名	ピアノ、鏡
練習室B	44.6㎡	20名	デジタルピアノ、ドラムセット、鏡



▲ご利用方法について詳しくは、世田谷区民会館のホームページをご覧ください。

環境に配慮した環境負荷の少ない庁舎

建物の環境品質を総合的に評価するCASBEE (建築環境総合性能評価システム) は、最高ランクのSランク、省エネルギー性能を評価するBELS (建築物省エネルギー性能表示制度) は、最高ランクの5つ星を獲得しています。また、建物のエネルギー自立度を示すZEB (ZEB Oriented*) の評価基準において、5年3月に区有施設初の「ZEB Oriented*」の認証を取得しました (設計一次消費エネルギーを、東棟は42%、西棟は46%削減しました)。

新庁舎竣工後も、設備機器の調整など、運用を改善しながら、シミュレーション以上の省エネルギーの達成をめざしていきます。

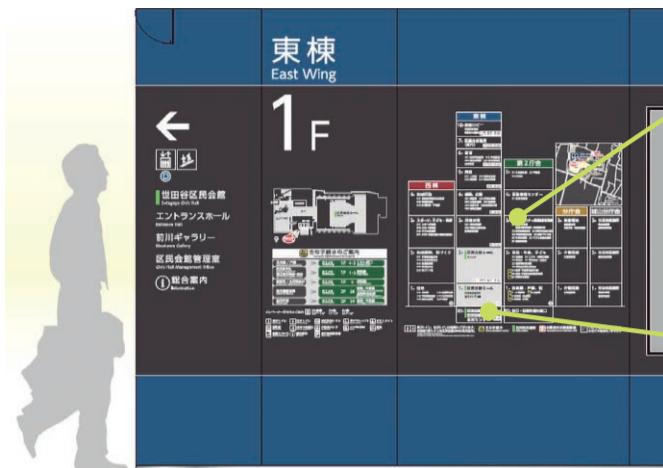
*ZEB Oriented 延床面積1万平方メートル以上の大規模建築物を対象として、一次エネルギー年間消費量を40%以上削減し、更なる省エネルギーの実現に向けた措置を行う建築物 (再生可能エネルギーは除く)

すべての人に「分かりやすく、利用しやすい、人にやさしい」をめざした庁舎

庁舎案内サインは、複数回にわたり、ユニバーサルデザイン（以下UD）に関する検討会において、障害当事者及びUDサポーター※の方々からご意見をいただき、実物大サイン案も作成しながら検討を重ね、制作しました。

館内総合案内

色の明度や文字の大きさなど、様々な角度から見え方を検討して制作。



各階案内の位置は、なるべく頭を上下しなくても見やすい高さに

二次元コードをスマートフォン等で読み取ると、多言語での案内をご覧になれます

バリアフリートイレ

扉と壁にトイレ機能をピクトグラムで明記。



手すりの位置（左右）や他フロアのバリアフリートイレ機能を表示

聴覚障害者等に配慮し、個室トイレや授乳室等の天井の火災報知器と連動した光警報装置を設置

※UDサポーター…区のUD推進事業と一緒に取り組んでいただいている区民の方

区役所新庁舎の工事予定

	2期工事	3期工事
竣工予定	令和8年（2026年）9～10月頃	令和11年（2029年）4～6月頃
工事の流れ	第1庁舎、第3庁舎の解体 ↓ 東2期棟、西2期棟の建設、東西地下通路建設、中庭整備	第2庁舎の解体 ↓ 西3期棟の建設、サンクンガーデン整備
完成予定の施設	区民交流スペース、区民交流室、レストラン、売店、東棟地下駐車場、東棟屋上庭園、執務室、中庭（一部）	区民交流室、西棟地下駐車場、西棟屋上庭園、執務室、サンクンガーデン、中央区道（自転車歩行者専用道路）

5月19日（日）新庁舎の内覧会を開催します

新庁舎1期棟の竣工を記念し、どなたでもご参加いただける内覧会を開催します。新庁舎の工事風景や設備等を説明したパネルとともに、東1期棟及び区民会館をご案内します。

開催概要

日時：5月19日（日）午前9時～午後4時（受付：午後3時まで）
会場：東1期棟及び世田谷区民会館（世田谷4-21-27）
受付：東1期棟1階エントランスホール

- ※事前申込み不要。参加者多数の場合は入場を制限する場合があります。
- ※駐車場は開放していませんので、公共交通機関でお越しください。
- ※順路に沿った見学となりますので、入ることができない場所もあります。
- ※当日は記録のため、区職員が写真や映像を撮影することがあります。区のホームページ等で使用する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

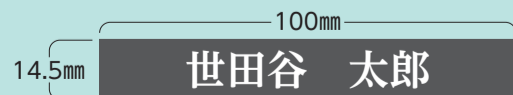


内覧会受付はこしらから



世田谷区本庁舎等整備プロジェクトに伴う寄附金を募集しています

個人で3万円以上ご寄附いただいた方は、寄附の記念に東棟エントランスホールのレリーフ裏の銘板に氏名を掲出します



世田谷区本庁舎等整備プロジェクト

